

挑戦のすすめ

PART
2

バイクを楽しむ人は、
幾つになろうと、心は若者です。

夢への挑戦は、誰でも、一度は考
えるでしょう。レースの世界で

頂点に立つ、華やかなステ
ージでスポットライトを浴
びる、新たなビジネスチ

ヤンスに賭ける、そん
な夢への挑戦です。

だが、夢への挑戦、
は未知への挑戦、
だから恐い。何
が起こるか分
からないから

考
えてみれ
ばこの世
の中、何處に居
ようと危険は付き物です。運動の途
中、街中の路上にだつて危険はありま
す。だが、いつも歩いている道なら、
何處に何があるかが分かっている。
だから、恐くない。人の生き方でも同
じで、決まった繰り返しの毎日なら、
平穀無事に生きられます。

それなのに、夢を追つて未知へと
踏み出す人がいる。それが若者



です。危険があるなら避けはいいと
前向きに捉え、夢があるからと前に出
る。それが若さと云うものです。

そんな若者も、挑戦を忘れる
無難な方へと流れます。危険に
対処する能力も、使わないから錆びて
くる。そして、平穀な暮らしに根をお
ろし、未知を恐がる人になる。それが
老化です。老化は年ではありません。
老化は年ではありません。

バイクを楽しむ人は、幾つになろう
と、心は若者です。バイク現役
なら、「年をとる＝老化」の方程式は
通用しません。なぜなら、バイクは、
先を読み、危険を回避する能力を要求
するスポーツだからです。バイクに乗
ると云うのは、自ら進んで、危険の回
避が必要な場に出ることです。チャレ
ンジ精神の旺盛な、若い心の持ち主で
ある証です。

十一世紀の日本、高齢化社会は
一間違いくらい来します。そんな

我が国では、中高年の活力を引き出す
ことが重要な課題になるでしょう。評

論家の皆様は、色々と難しいことをお
っしゃる。でも、バイクを知る者に、
その答えは簡単です。中高年の人達た
つて、バイクで遊べばいいんです。

バイクは、それ自体がチャレンジで
ます。バイクを楽しむ心のある人なら、
幾つであろうと、バリバリの現役です。
だから、バイクは素晴らしい。

バイク万歳！

次号PART③では、「バイクに乗る女性の眼は奇麗」を
テーマに掲載予定です。